

八千代



We Serve

Niigata Yachiyo Lions Club

会報 八千代

Vol. 38

2019.7-2020.6

ライオンズクラブ国際協会 333-A地区 1R 2Z
新潟八千代ライオンズクラブ



会長
モットー

「変化と躍動」
次世代に奉仕の継承

「記憶に残る一年の取り組み」



新潟八千代ライオンズクラブ
第54代会長

L. 山本 建治

第54代会長を幹事し宇尾野、会計し土田の三役でスタートさせていただきクラブ会員皆様のご協力により任期を終了することが出来た事に感謝申し上げます。

今期は「献血」「植樹」「青少年指導育成」と従来の事業を継承しつつ「活動しやすい環境づくり」「新入会員の確保」に重点を置き活気あるクラブ運営に貢献したく、会長モットーを「変化と躍動」次世代に奉仕の継承とし、特に重視した課題は、次世代への取組みで、時代の変化に柔軟に対応できる組織体制の構築を目標としました。

ライオンズクラブは異業種会員の集まりで、親睦を図り相互理解を深めることにより、様々な知恵と友情を得ることができるという特徴がありますが、新入会員の時はどうでしょう？

自分自身、入会時を思い返すと例会は、ほぼ席順表が定まっていた先輩ライオンズマンと顔を合わせ話す機会や雰囲気がほとんど無く、また活動が理解されてないまま例会出席をしていた為、しばらくの間はライオンズ手帳の写真を見ながら考えていた時期がありました。

それも時代といえは否定はしませんが、これからのライオンズクラブには新しい感性を持った方々が入会されることから、我々が受身でなく積極的に接し早めにクラブに慣れてもらう方法として、例会席順の工夫、円卓やグループ討議用の活用など意見交換や発表をしやすい会場作りの実施と新入会員育成に関わる活動資金として、入会増強補助費を新規に設け人材育成の準備体制を立ち上げることが出来ました。

家族会員の勉強会は成果がありました。コロナ感染症にともない中断し構想と現実の間で予定の活動ができず不完全燃焼となっていました。次世代の活動の在り方に注目していただき提案・参加

型の組織体制を継続事項として次期会長に委ねたいと思います。

委員会活動については、各委員会が計画に則り実施していただきました。出席委員会では家族会員を含む9名の入会に尽力いただきました。新入会員はクラブの財産であり、活動の原動力として大いに期待されるので、全会員で大切に育てて頂きたいと思っています。事業委員会では、イオン新潟南店での献血や関屋分水路左岸へのソメイヨシノ7本記念植樹および既存植樹箇所の除草作業の実施や困窮する新潟県フードバンク連絡協議会へ金10万円贈呈。青少年指導育成委員会では、中学校への薬物乱用防止講演会の実施。特別委員会にあつては大会・親睦委員会からの楽しいアトラクションを用意していただき、特にクリスマス例会では多くの御家族が参加され楽しんで頂けたと思っています。

しかしながら、令和2年を迎え新年例会後の今期残り4か月で、新型コロナウイルス感染症対策による非常事態宣言でライオンズクラブ国際協会が全停止となり、当クラブ活動も3月から5月の例会、理事会、他クラブ交流等全会合を中止して紙上へと変更せざるを得ない状況となりました。その間、事務局と情報や連絡のやり取りを行い、行事の中止及び変更文を発信させて頂き改めてWEBなど非常時対応の必要性について多くを考えさせられました。

また、コロナ感染症による自粛期間中の5月11日L佐藤利夫が逝去されたことは非常に残念でなりません。ご冥福をお祈りいたします。いまだ不透明感が漂う日々ですが、今期の新潟八千代ライオンズクラブの活動は高く評価され、ガバナーズ大賞およびガバナーズ特別個人賞（L赤澤 勇）を含め合計11本のアワードを受賞することが出来ました。本来であれば地区年次大会会場での受賞予定でしたが大会が中止となり当例会での紹介とさせて頂きました。

結びに、このアワード受賞は偏に、クラブ会員全員の御協力あつての結果であり、クラブ会員皆様に心から感謝と共に御礼申し上げます。

「この記憶に残る1年間を私は忘れません。」

「感謝」



第54代幹事

L. 宇尾野 慶

皆様のご協力により無事に1年間幹事を務めることが出来ました事を感謝し、厚く御礼申し上げます。

会長L山本建治、会計L土田隆と共に【会長モットー】「変化と躍動」次世代に奉仕の継承を掲げ、家族会員7名が加

わり、次世代に奉仕の継承をする地盤が出来た事は大変良かったと思います。今後の課題も多く残したとも思っております。

幹事としてガバナー諮問委員会・1R15クラブの幹事会に出席し、多くの事を学ばせて頂いた事は、私にとりまして大きな財産となり、今後のライオンズクラブの活動に貢献して行かなければなりません。

アワードでは「ガバナーズ大賞」を始め、11本のアワードを獲得出来た事は新潟八千代ライオンズクラブ会員の皆様の「団結」「友愛」「協力」「努力」の賜物と重ねて感謝し御礼申し上げます。

後半、春先より新型コロナウイルスの影響でクラブ活動が思うよう出来ず、課題を残したまま終える事が残念でありませんが、今後の「新潟八千代ライオンズクラブ」の為に何が出来るのかを今期の経験を活かし、クラブに貢献して参りたいと思っております。

1年間、大変ありがとうございました。



「ザ・会計 センキュー」



第54代会計

L. 土田 隆

ができたのも、諸先輩方のおかげです。人との繋がりや温もりを改めて感じる事ができたのもライオンズならではのもの。いいねー！

新たに7名の家族会員が増員し、勉強会等の開催。なかなか例会等に出席される会員もおらずに、私自身も最初は右も左も解らなかつたよなりのことを思い出した次第。献血や植樹といったアクティビティに参加しながら、見よう見まねでwe serveを学び、奉仕活動をしてまいりました。L山本会長のモットー「変化と躍動」次世代に奉仕の継承です。若い諸、ジャンジャン参加あるのみ。親父がいると来づらいかな！

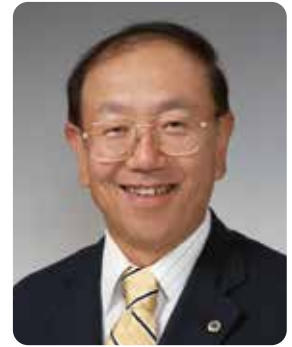
今期は残念ながらコロナ禍で、令和2年3月以降、例会・理事会・合同例会・年次大会と相次いで中止となり、とても残念なシーズンとなりましたが、開かれないほうがかえって大変であることも身をもって感じた次第です。社会生活に於ける行動が制限される中で、情報収集が上手くいかないときほど、その発信が伝わりにくくて面倒くさい。よっぽど顔を付き合わせながらのほうが忌憚なく語り合えて楽ちん。歳とつちやつたかな！

最後にこのコロナ禍の最中、私自身臨港病院2週間ダイエットとあって喜んでおりますが、盲腸が破裂して4月22日から5月6日まで入院をした結果、10kg痩せました。盲腸はそのまま、抗生物質と解毒剤で退院してまいりましたので、9月ころその盲腸を取払ってまいります。関係各位にご心配をおかけしましたことをこの場をお借りして改めてお詫びいたします。すみませ〜ん！

さて残された紙面はあともう僅か。これからも皆様方におかれましては、変わらぬご指導・ご教示を賜りますようよろしくお願い申し上げます。ありがとうございました！

財務委員長から、必然的に会計という立場に変わり、L山本会長・L宇尾野幹事とともに、三役として、クラブ代表の役職を担って他クラブへの例会参加。とても楽しい例会となり、そしてかけがいのない「知り合い」という財産を得ること

「第一副会長を振り返り」



第一副会長

L. 三澤 政幸

今期、山本会長のもと第一副会長を務めさせて頂きました。

会長モットーの「変化と躍動」次世代に奉仕の継承ということで私なりに考えることの多い1年でした。

新型コロナウイルス感染拡大による世界が直面する新たな局面は、私達のこれまでの生き方、働き方、ライオンズクラブの運営の仕方など、今まで普通にやってきたことを見つめなおす良い機会でもありました。

次期のために紙上例会ではなく、普通のコミュニケーションを取りながらクラブ運営を勉強する期間としたかった。

運営委員会は、大変重要な立場で会員増強・退会者の防止・新入会員指導・出席率向上・もたらって嬉しい誕生日プレゼントや財務の予算編成・決算と会員が減少すると運営も厳しくなり来期の予算組みも大変ではないかと思っています。

今期は新入会員9名（家族会員含む）、退会者8名、物故ライオン1名でした。新入会員獲得のために八千代の力を合わせて頑張っていました。

皆様方に支えられ無事に終えることが出来ました。厚く御礼申し上げます。

「ライオンズ アクティビティの思い出」



第二副会長

L. 真柄 真一

私は、1980年に新潟八千代LCに入会させて頂いてから間もなく40年が経とうとしています。

ここ数年、ボランティアという言葉をよく耳にするようになりましたが、ボランティアの意味、人々の捉え方も変わってきているように思われます。私は、ボランティアは「無償の愛」だと思っています。ここで今、私が新潟八千代LCで行ってきた活動を振り返りたいと思います。

我がクラブは何と言っても献血PR活動に力を入れております。

私自身、30回の成分献血を行い、新潟の各大学、専門学校、古町十字路、万代シティ、イオン南、卸団地、木工団地、流通団地での関係ライオンのご協力を得ながらPR活動を行って参りました。次に植樹とその保全管理です。これは植える場所の選定とその許可、翌年からの草刈り等を行うものです。また、海岸や、やすらぎ提の清掃活動、赤い羽根共同募金、盲学校への援助活動などがあります。

そして最後にYE活動で我が家に「ジョーランド」の青年が来日生として訪れ共に過ごした日々は家族の思い出となり、私の息子もマレーシアへ派遣され非常に良い経験をさせて頂きました。このようにこれまで数々の事業活動に携わせて頂いたことを感謝しております。

今期は、最後の数カ月新型コロナウイルス感染症の影響で、アクティビティができなかったことを非常に残念に思います。

活動が再開した際は、60周年に向け皆様と共に頑張りたいと思います。

「感謝」



第三副会長

L. 内山三千代

L山本建治会長より第三副会長に指名して頂き大会親睦委員長L大倉義紀、IT・PR委員長L笠松二三雄、両委員長に支えて貰いまた、多くの諸先輩方々のご指導と暖かな御助言を頂き、無事1年を終えます事を心から感謝申し上げます。

大会親睦委員会では昨年7月の納涼例会に始まり、今年1月の新年例会迄計6回の特別例会・上山クラブとの交流会を終えることができました。特別例会では今期L大倉委員長が常に会の中心となり明るく楽しく他のメンバーと一丸となって活躍し格付チェックやクリスマス例会でのお子様・お孫さんのためのバルーンアートなど工夫を凝らし、皆様に喜んで頂けた、八千代ライオンズクラブならではの手作りの特別例会のパフォーマンスができたのではと思っております。

新型コロナウイルスの影響で、3LC合同例会、納会例会（夜）が中止になり最後まで活躍できなかったことは、心残りではあります。

IT・PR情報委員会ではタイムリーな情報更新を目標とし、達成して頂いております。委員会の皆様に感謝申し上げます。

私自身、有意義な1年間を過ごさせて頂いただき、また楽しい1年でありました。今後はこの経験を活かし、よりお役に立てますよう精進してまいりたいと思います。1年間本当にありがとうございました。

影と闇を照らす光明とならんことを

一本の明かり 一本の小さな明かり

それはわずかに身の廻りを照らすにすぎない

しかし幾千万と集まれば

影と闇とをなくする巨大な光明となるにちがいない

われわれは知性を高め、
友愛と相互理解の精神を養い、
平和と自由を守り、
社会奉仕に精進する



L. 若槻 玲子



運営委員会

第一副会長 L. 三澤 政幸
出席会員委員長 L. 小名 隆一
財務委員長 L. 高橋 剛士

「出席会員委員会の一年」

えていき、画面のその先のもう1つの画面の中から有益かどうかにはわかに判断しがたい話が延々と繰り返されていきます。人と会えないことがどんなに苦しいことか。誰もが思い知っている事だと思います。医療現場の現実を見ればその気持ちを爆発させることができます。しかし、この不自由な生活も時間とともに慣れ切ってしまった時、人と人のコミュニケーションのあり方は確実に変わっていくと思います。それが企業や社会活動にどのような影響を与えるのか。今、まさに新たな時代の幕開けなのかもしれません。新型コロナ対策に必要とされる人と人の距離（ソーシャルディスタンス）。それが当たり前になってしまったら、もともと心の底から本当につながりたい人とは恐らくもうつながらない。そして、つながることができなかつたらわれわれはもう生き残れない。だから、こんな時でもとにかく何かでつながなければ。ライオンズクラブも新たな時代の幕開けとなるかもしれません。会員減少による厳しい予算での活動ではございますが、会長モットー「健康で明るく、楽しく We serve!!」をベースに1年間、三澤会長、吉田幹事のもと、八千代ライオンズクラブの発展の一助たるべく誠心誠意努力すべく所存でございます。何かと分からない事が多くてご迷惑をおかけすると思いますが、何卒ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



財務委員長

L. 高橋 剛士

この度三役会計という大役を務めさせていただく事になりました。当初このお話を頂いたときは、不安な気持ちで仕方ありませんでしたが、新たな時代の幕開けに経験する事が出来る。という発想に切り替え、前向きにチャレンジしていく所存でございます。さて、日本国内のみならず世界中で誰もが体験したことのない新型コロナウイルスの影響により、「STAY HOME」が合言葉になり、ついこの前まで繁華街からも観光地からも人の影が消えました。テレワークという馴染みの薄い働き方にみな戸惑い、順応できるはずのないことに何とか合わせようと四苦八苦しています。唯一の娯楽は近所のジョギングか散歩、そしてマスクと消毒液を求めてドラッグストアを巡るショッピングという現象がしばらく続きました。TVのワイドショーではコメンテーターの姿が1人、2人と消えていき、画面のその先のもう1つの画面の中から有益かどうかにはわかに判断しがたい話が延々と繰り返されていきます。人と会えないことがどんなに苦しいことか。誰もが思い知っている事だと思います。医療現場の現実を見ればその気持ちを爆発させることができます。しかし、この不自由な生活も時間とともに慣れ切ってしまった時、人と人のコミュニケーションのあり方は確実に変わっていくと思います。それが企業や社会活動にどのような影響を与えるのか。今、まさに新たな時代の幕開けなのかもしれません。新型コロナ対策に必要とされる人と人の距離（ソーシャルディスタンス）。それが当たり前になってしまったら、もともと心の底から本当につながりたい人とは恐らくもうつながらない。そして、つながることができなかつたらわれわれはもう生き残れない。だから、こんな時でもとにかく何かでつながなければ。ライオンズクラブも新たな時代の幕開けとなるかもしれません。会員減少による厳しい予算での活動ではございますが、会長モットー「健康で明るく、楽しく We serve!!」をベースに1年間、三澤会長、吉田幹事のもと、八千代ライオンズクラブの発展の一助たるべく誠心誠意努力すべく所存でございます。何かと分からない事が多くてご迷惑をおかけすると思いますが、何卒ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



出席会員委員長

L. 小名 隆一

（A）を頂き感謝しています。地球規模で何が起るかわからない、予測不可能な時代となった今新渇八千代ライオンズクラブの運営も時代の変化に柔軟に対応していく事が必要です。今まで培ってきた伝統を踏まえつつ、今期入会された家族会員や今後入会される、新しい感性を持った会員の皆さんと共に、クラブ運営を柔軟に変革しなければならないと思います。もともと多くの方々に気軽に入会してもらうにはどうしたらいいのか？例えば、月2回の例会は必要なのか、月1回で運営できないのか、食事はもともと簡単に済ませないのか、例会の会場は今の広さが必要なのか、それらに伴って会費は減額できないのか等今までの奉仕活動を維持しつつ変革していく時代に来ているのではないのでしょうか。次期三役、各委員長の皆さんに期待するところです。結びに、1年間私を支えてくれた皆さんに感謝し次期、IT・PR情報委員長として頑張ります。

前期、L清野東吾会長とL高橋淑浩出席会員委員長、他のご尽力で7名の家族会員と1名の賛助会員を増強し61名体制で出発した今期でしたが、その後9名が退会し、1名が入会し、結果として53名となりました。退会の理由は高齢がご逝去等、いろいろありますが残念な結果となりました。もし、家族会員と賛助会員の入会が無ければ会員数が50名を切っていたと思うとぞっとします。そんな中でアワード「会員増強優秀賞」。

物故ライオン追悼

亡き友の御霊よ永久に安かれ

L.佐藤 利夫 [2020年5月11日逝去]





Activity

関屋分水路左岸緑地帯記念植樹 2020.3.14



新潟まつり花火大会 翌朝の清掃



「皆様方のご協力に感謝」

山本会長のモットー、変化と躍動 次世代に奉仕の継承のもと今期、環境社会福祉委員長を拝命致しました。



環境社会福祉委員長
L. 末武 幸市

恒例の献血PR活動は、本年3月からはコロナウイルス感染拡大防止の為、イオン南での活動は実施できず現在に至っています。誠に残念でしたが、大原医療秘書専門学校様、三浦電機様、新潟木工センター様から献血して頂きました。L.高橋淑浩、L.小名隆一、L.佐藤弘に御礼申し上げます。他に、個人的にご協力頂きました方々に感謝申し上げます。

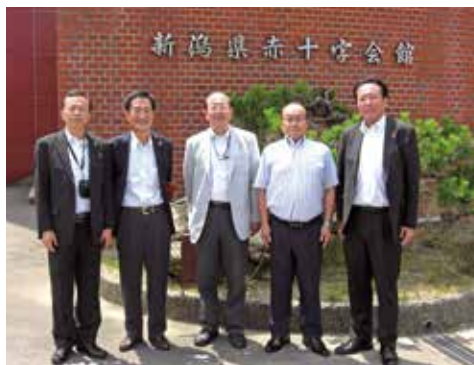
本年3月に関屋分水路左岸緑地帯にソメイヨシノ7本の植樹を行いました。今回の植樹のご縁は、青山小学校区コミュニティ協議会様がかねてから関屋分水路左岸緑地帯で枯れたソメイヨシノの植樹を新潟西区役所に申し入れている状況でした。当クラブも植樹場所を捜している中、お互いのタイミングが合致してソメイヨシノ7本の植樹が決まりました。これは、L.高橋正が新潟市役所に掛け合って頂いたおかげです。本当に感謝申し上げます。

しかし、植樹日の3月はコロナウイルス感染拡大防止の為必要最低限の参加者で植樹を行う結果となり残念でした。

来春は、美しいソメイヨシノの花が見られる事を期待しています。

1年間、皆様方のご協力に感謝申し上げます。有難うございました。

献血PR活動



青山海岸除草 2019.11.16



「青少年育成活動」

今期L山本会長のもと、皆様の御協力のおかげで青少年指導育成活動が無事終了することが出来ました。まずは手始めに「薬物乱用防止教育認定講師養成講座」の受講から始まりました。この講座は、内閣府（薬物乱用対策推進本部）、厚生労働省、警察庁、文部科学省の後援を受け、公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センターと333-A地区の共催で開催されております。この講座の受講が、小中高学校等への薬物乱用防止教室の講師としての資格が付与されることとなります。We serveわれらライオンズクラブは、薬物乱用をしたことがない人々に対して、薬物乱用問題の正しい知識を啓発し、未然防止をはかるために、子どもたちのところに向かい教室を開催しており、子どもたちには、その薬物乱用で大切な自分の人生はもちろん、家庭、友達、社会を駄目にしないことを教えております。またその背後には、暴力団等の資金源につながる経済社会問題が内在していることも伝えなければなりません。実際の講義に関しては、大ベランのL山本会長にお願いする格好となり、同行見学させていただきました。三条の中学校で、対象は3年生95名。6限の15時から45分でした。流れとしては次の通りです。①DVDの視聴を最初の15分間②残りの30分はL山本会長より薬物乱用防止について講演③生徒さん2名からの質問および回答

最近人気俳優やスポーツ選手、歌手らの逮捕が絶えません。大麻は中枢神経を害し、記憶力を低下させ依存症になる恐れがあります。こうした薬物の危険性を正確に周知する啓発活動を引き続きよろしく願います。



青少年指導育成委員長

L. 土田 隆



2019.7.18 第1163回／納涼例会



2019.9.19 第1167回／豊栄LC合同例会



2019.11.7 第1170回／紅葉例会



「皆様に支えられた一年でした!」

祈念いたします。

現在の社会的距離をとる生活により、人と人との離れ、感情をスキップで表せず、意義深い活動、楽しい集いが出来なくなっていました。コロナ禍が早く終息し平和が戻り、またいつものように賑やかで楽しい宴が出来る日を心をこから祈念いたします。

至らぬことも多々ありましたが、忘年クリスマス例会は、小さなお子様16名を含む家族会員が大勢参加し、お子様とふれあうことで、会場が暖かく幸せな空気になり良い会になりました。貴重な体験をさせていただき感謝しております。

諸先輩方からアドバイスやご助言、ご協力をいただいたこと、いつも自らが楽しもうというポジティブで明るいクラブ会員の人の支えられ助けていただいたおかげです。

無事に1年を終えることが出来たのは、何よりも

入会まもない自分が親睦委員長を拝命し、大変光栄であるとともに委員長という責任感に身の締まる思いでした。職業柄、色んな場面で接する方に対し、謙虚であらう、親切にしよう、そして笑顔になっ

ていたのだと常にサービスピリット・ホスピタリティ精神を持つように心がけています。仕事が忙しくて、参加者に喜んでいただければとストレスなく委員長を務められました。



大会・親睦委員長

L. 大倉 善紀



2019.12.19 第1173回／忘年クリスマス例会



2020.1.9 第1174回／新年例会



2020.6.18 第1185回／次期役員就任式



「一年を振り返って」

新しい年号「令和」になり迎えた今年度。八千代の活動をどんな形でHPに掲載しようか？たくさんメンバーが参加して、元気のいい八千代を他クラブからみてもらえたら・・・楽しい例会。変化と躍動。どうやって表現したら、楽しんで見てもらえるのか？毎年のことながら考えていました。なかなか思い通りに行かず、みなさんに歯がゆい思いを今年もさせてしまったと、自責の念に駆られています。それでも皆さんの協力があり、何とか1年を終える事が出来ました。3月より「コロナウイルス感染防止対策」と言うことで、「植樹」は人数を制限しながら挙行。八千代のメインの献血推進活動の自粛、例会も3月～5月までは自粛中止となり、楽しみにしていた「納会例会」「三LC合同例会」などの夜例会も自粛のため中止となりました。そのためHPに掲載するイベントが例年より少なくなってしまうしました。こんなことは初めての経験でした。そして自粛期間はクラブ員の健康を案じながら、元気なのだろうか？心配をしながら、会える日を楽しみにしていました。

6月より、新しい生活様式にあわせながら、例会を行なう事ができました。新入会員入会式、納会例会等を行えた喜び。HPに掲載したいと思っています。L山本会長はじめ会員の皆様にご協力をいただきました。感謝いたします。ありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。



IT・PR情報委員長
L. 笠松二三雄

新潟八千代ライオンズクラブ 1年のあゆみ

第1165回 例会 (ZC例会訪問) 2019.8.22

Regular meeting



第1169回 例会 (ガバナー公式訪問) 2019.10.17

Official visit by the governor



例会でのスピーチ

Speech at regular Meetings



誕生日プレゼント贈呈

Birthday gift



ライオンズクラブ国際協会333-A地区 1R2Z

贈呈

Gift



上山LC蔵王猿倉交流例会
2019.9.8

Exchange meeting



「変化と躍動」次世代に奉仕の継承



■ 幹事/L.宇尾野 慶 ■ 会長/L.山本 建治 ■ 会計/L.土田 隆



ライオンズクラブ国際協会 333-A地区
第66回 年次大会アワード



ガバナーズ特別個人賞
L.赤澤 勇